

取扱説明書

モノタロウ ポール 突っ張り式

注文コード:38897234、38897243
38897259

このたびは、ポール 突っ張り式 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

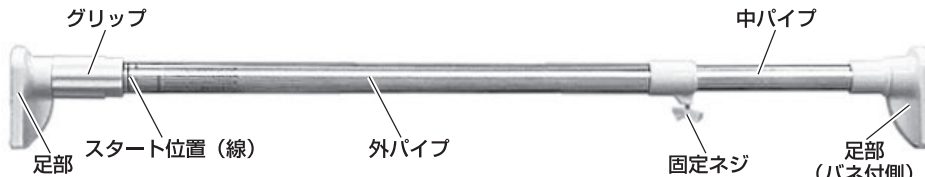
ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

△注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意 【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

- △注意**
- 商品の組立は、記載している手順、方法通りに行ってください。誤った手順、方法で行うと、けがや破損のおそれがあります。
 - 小さなお子様に組立・設置・収納などをさせず、使用にあたっては必ず大人の方が常に管理できる状況でしてください。
 - 本製品を本来の使用用途以外や、乱暴な取り扱い方をすると、けがや故障、破損につながるおそれがありますので絶対にしないでください。
 - 本製品は屋内でご使用ください。また、火気や熱源の近くでの使用は避けてください。本体が変形するおそれがあります。
 - 危険物、貴重品、壊れやすいものを掛けないでください。また取付場所の下側や周辺に物を置かないでください。
 - 急激に力を加える、強くゆるする、引っ張る、ぶら下がることは絶対にしないでください。けがや故障、破損につながるおそれがあります。
 - 定期的に取り付け状態を確認し、ゆるみ、ぐらつき、ガタつきがある場合は、再度調整し確実に取り付けてください。
 - 清掃するときは、湿らせた布で拭いてください。汚れが取れにくい場合は中性洗剤で拭いてから、湿らせた布で拭き取ってください。

2 各部の名称 取り付けの前に部品が全て揃ってあることを必ずご確認ください。



■ 仕様

注文コード	寸法：幅 W×奥行 D(mm)	本体重量 (kg)	材質	耐荷重 (kg)
38897234	750 ～ 1200 × 100	約 0.5	樹脂部：ABS	約 25 (伸縮幅 750mm のとき) / 約 15 (伸縮幅 1200mm のとき)
38897243	1100 ～ 1900 × 100	約 0.9	パイプ部：ステンレス (SUS443)	約 25 (伸縮幅 1100mm のとき) / 約 15 (伸縮幅 1900mm のとき)
38897259	1700 ～ 2800 × 100	約 1.2	巻き垂鉛メッキスチール (SECC)	約 20 (伸縮幅 1700mm のとき) / 約 10 (伸縮幅 2800mm のとき)

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

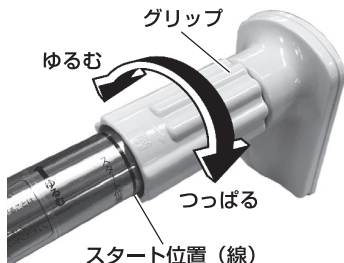
※ 耐荷重は壁の材質や取り付け状態により減少することがあります。

3 取り付け方法 取り付ける前に、取り付ける壁面がしっかりしているか確認してください。

1. 固定ネジをゆるめる
 - 中パイプがスムーズに引き出せる状態にしてください。
2. グリップを「つっぱる」方向に回す
 - グリップが動くことを確認し、「ゆるむ」方向に回して「スタート位置」まで戻します。

△注意

- 「スタート位置」で止まった位置より強くしめ込むと破損の原因になります。



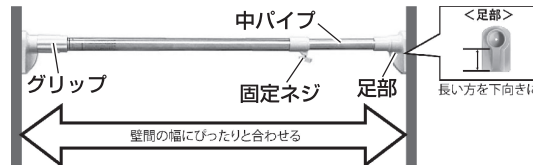
3. 取り付ける壁の間いばいに中パイプを引きだす

△注意

- 「ストップラインより引き出さないでくださいーストップ」のラベル位置より中パイプを長く引き出して使用しないでください。強度不足となり破損の原因になります。
- 中パイプを引き出すときに指などを挟まないよう、十分ご注意ください。

4. 固定ネジをしっかりとめ付ける

- 壁間の幅にぴったりと合わせ、固くなるまでしっかりとめ付けてください。



△注意

- 足部は必ず長い方が下向きで、水平に取り付けてください。

5. グリップを「つっぱる」方向に回転させて仮固定する

- グリップを 1 ～ 3 周回し、仮固定してください。
- グリップを回すときは外パイプをしっかりと握り、一緒に回らないようにしてください。
- 足部 (バネ付側) を押し込んで締めながら取り付け位置を調整します。

6. さらにグリップを回転させて確実に固定する

- 両端の足部が動いたり、回ったりしないようにしてください。
- 足部 (バネ付側) が押し込まれていることを確認してください。

△注意

- 「これ以上回さないでください」のラベル位置よりグリップを「つっぱる」方向へ長く引き出して使用しないでください。強度不足となり破損の原因になります。

7. 正しく、確実に固定されたことを確認する